


## 安全上のご注意


### ●安全に使用していただくための表示と意味について

この取扱説明書では、パワーコンディショナを安全に使用していただくために、注意事項を次のような表示と記号で示しています。

ここで示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載しています。必ずお守りください。

表示と記号は次のとおりです。







 <b>警告</b>	正しい取扱いをしなければ、この危険のために、軽傷・中程度の傷害を負ったり、万一の場合には重傷や死亡に至る恐れがあります。また、同様に重大な物的損害を受ける恐れがあります。
---	---






 <b>注意</b>	正しい取扱いをしなければ、この危険のために、時に軽傷・中程度の傷害を負ったり、あるいは物的損害を受ける恐れがあります。
---	---

\*物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットに関わる拡大損害を示します。

### ● 図記号の説明

	●分解禁止 機器を分解することで感電などの傷害が起こる可能性がある場合の禁止の通告
	●一般的な禁止 特定しない一般的な禁止の通告
	●高温注意 特定の条件において、高温による傷害の可能性を注意する通告
	●感電注意 特定の条件において、感電の可能性を注意する通告
	●一般的な指示 特定しない一般的な使用者の行為を指示する表示

⚠ 警告	
万一の場合、感電による傷害や火災が起こる恐れがあります。 分解、改造、または修理をしないでください。	
万一の場合、重度の傷害や火災が起こる恐れがあります。 通風口から中に物を入れないでください。	
万一の場合、感電による傷害が起こる恐れがあります。 ・濡れた手で触ったり、濡れた布でふいたりしないでください。 ・カバーを開けたり、内部を手で触れないでください。	
万一の場合、感電により傷害が起こる恐れがあります。 取付工事、修理、改造、増設、移動、再設置などはお買い上げの販売店、または専門業者に依頼してください。	
万一の場合、感電や停電用コンセントに接続した機器が突然動作して重度の傷害が起こる恐れがあります。 停電用コンセントに機器を接続したままにしないでください。	
万一の場合、機能障害や停電が起こる恐れがあります。 停電用コンセントを他の家庭内のコンセントと接続しないでください。	

⚠ 注意	
高熱のため稀にやけどの恐れがあります。 通電中や電源を切った直後は天井部に触らないでください。	
火災が稀に起こる恐れがあります。 ・通風口をふさいだり、通風口から200mm以内に物を置いたりしないでください。 ・近くに燃えやすいものを置かないでください。 ・近くにストーブなどの発熱物を置かないでください。 ・可燃性スプレーを吹き付けしないでください。	
感電による傷害が稀に起こる恐れがあります。 濡れた手で停電用コンセントを抜き差ししないでください。	
感電による傷害や火災が稀に起こる恐れがあります。 ・停電用コンセントにコンセントプラグ以外を挿入しないでください。 ・コンセントプラグは停電用コンセントへ確実に接続してください。	
太陽光の変動により停電用コンセントの電圧出力が停止し、人身傷害や接続した機器に機能障害が稀に起こる恐れがあります。 次の機器を停電用コンセントに接続しないでください。 ・すべての医療機器、灯油やガスを用いる冷暖房機器 ・パソコン、ワープロなどの情報機器 ・その他、停電用コンセントに接続した機器が停止すると生命や財産に損害を及ぼす場合	

### 安全上の要点

- (1) 定期点検は、4年に1回以上行ってください。
- (2) 定期点検は、必ず販売店・コールセンターに依頼してください。
- (3) 日常点検（お手入れ）は必ず実施してください。
- (4) 廃棄される際は、お買い上げの販売店に依頼してください。

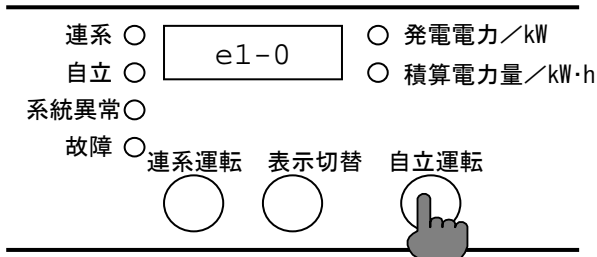
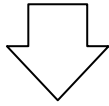
### 使用上の注意

- (1) 自立運転は、AC100Vで最大15A（1.5kVA）未満の機器を接続して使用してください。

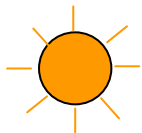
## 停電時の使い方（自立運転）

パワーコンディショナは、停電などにより電力会社から電力が供給されなくなっても、太陽電池が発電する電力を使用することができます。ここでは、その方法について説明します。

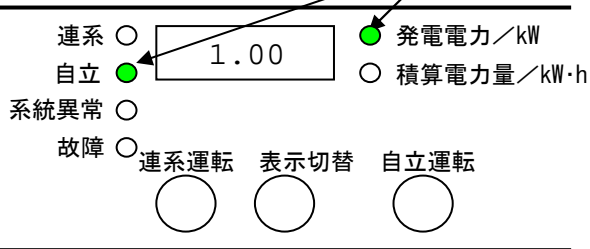
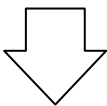
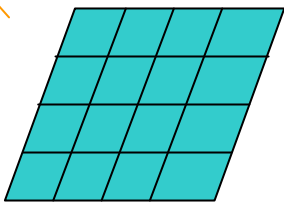
- ・太陽光発電用ブレーカを [OFF] にしてください。  
(交流側)



[ON]



太陽電池が発電していると



点灯

自立ランプが点灯し、運転を開始します。

停電用コンセント（AC100V/15A）に使用したい機器を接続してください。

- 運転を停止させる場合は、自立運転スイッチを [OFF] にしてください。
- 運転を停止した後、表示部にカウントダウンを表示されます。
- 接続する機器の電力の最大が 1.5kVA 以内 (AC100V 最大 15A 以内) になるようにしてください。
- 発電量は天候により変化しますので停電すると困る様な機器（パソコン、医療機器等）は接続しないでください。また、掃除機や冷蔵庫など、電流が急激に流れる機器を使用すると、保護機能が働き停止することがあります。

### △ 注意

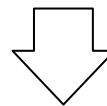
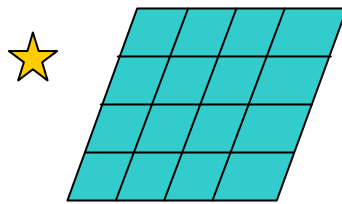
必ずPV分岐ブレーカをOFFした状態で以降の操作を行ってください。コンディショナが故障する恐れがあります。



- ・表示部に「off」、表示部の中央に「.」、または、カウントダウンが表示されていれば、太陽電池は発電できる状態で待機しています。
- ・自立運転スイッチを [ON] にしてください。連系運転スイッチは必ず [OFF] にしてください。



太陽電池が発電していないと



太陽電池が発電するまで、すべての表示は消灯します。

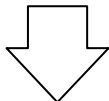
【操作前の注意】  
自立運転から連系運転に戻す際は、  
必ず運転スイッチを「off」にしてから  
操作してください。

## 通常時の使い方（連系運転）

- ・ 接続箱のすべての開閉器を [ON] にしてください。

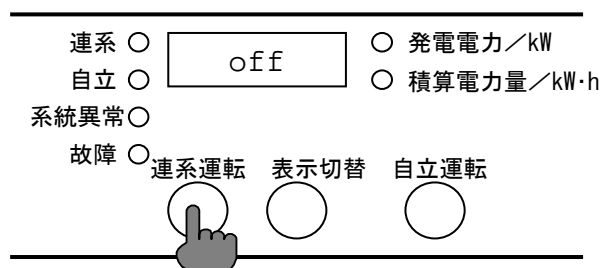
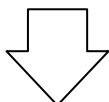
接続箱開閉器は既に[ON]になっています。  
操作する必要はありません。

(直流側)

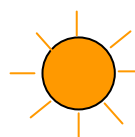


- ・ 太陽光発電用ブレーカを [ON] にしてください。

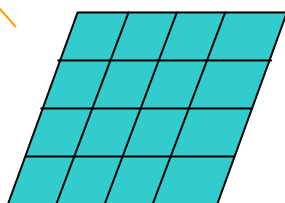
(交流側)



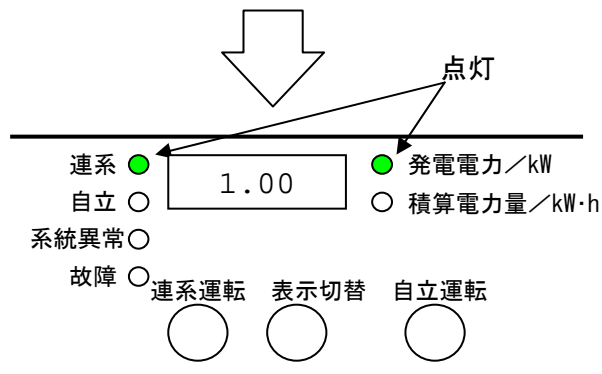
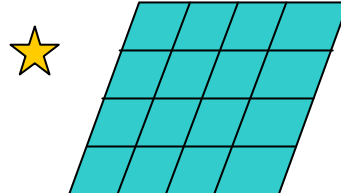
- ・ 表示部に「off」、表示部の中央に「.」、または、カウントダウンが表示されていれば、太陽電池は発電できる状態で待機しています。
- ・ 連系運転スイッチを[ON]にしてください。自立運転スイッチは必ず[OFF]にしてください。



太陽電池が発電していると



太陽電池が発電していないと



太陽電池が発電するまで、すべての表示は消灯しています。

連系ランプが点灯し、運転を開始します。  
カウントダウンを表示している場合は、  
カウントダウン終了後に連系ランプが点灯  
し、運転を開始します。

- 運転を停止させる場合は、連系運転スイッチを [OFF] にしてください。